

「日本美術史」担当教員の公募

【機関種別】 国立大学法人 千葉大学

【部署名】 大学院人文科学研究院 歴史学研究部門 文化財学講座

【機関の説明（募集の背景）】

学部および大学院博士前期課程で「日本美術史」に関連する授業を担当する専任教員（准教授または助教）の公募人事

【業務内容】

◎研究

◎教育

* 学部及び大学院での主な授業担当

文学部：歴史学コース他の共通基礎科目、専門科目（日本美術史、表象文化史、文化資料論基礎演習など）

大学院：人文公共学府博士前期課程の科目（美術史、美術史演習など）

普遍教育（全学共通教養教育）：美術史関連の授業など

* 卒業論文をはじめとする学術論文の執筆指導

◎学内業務

各種委員会業務、入試関連業務、学部および全学の運営に関わる業務など

【職種】 准教授または助教

【勤務形態】 常勤（任期なし）

【勤務地住所】 千葉県千葉市稲毛区弥生町 1-33

【募集人員】 1 名

【応募資格】

着任時に以下の条件をすべて満たしていること

- (1) 日本美術史（近世以前）を専門とし、上記の学部・大学院・普遍教育での授業を担当できる者
- (2) ジェンダーの視点に基づく美術史研究・歴史研究への理解を有することが望ましい
- (3) 博士の学位を有する者、または同程度の研究業績を有する者
- (4) 業務の遂行に必要な日本語能力を十分に有する者
- (5) 大学での教育歴があることが望ましい

【待遇】

- ◎国立大学法人千葉大学の教職員
- ◎勤務時間 専門業務型裁量労働制を適用。月～金曜日、8時30分～17時15分を基本とし、各人の裁量に委ねる。
- ◎給与 准教授：年収600万円～900万円 助教：年収400万円～700万円
学歴・職歴等を勘案の上、本学給与規程に基づき支給
国立大学法人千葉大学新年俸制職員給与規程を適用（下記URL参照）
<https://www.chiba-u.ac.jp/general/JoureiV5HTMLContents/act/frame/frame110001356.htm>
- ◎休日 原則として土・日曜日、祝日、年末年始
- ◎有給休暇 国立大学法人千葉大学就業規則に準拠（下記URL参照）
<https://www.chiba-u.ac.jp/general/JoureiV5HTMLContents/act/frame/frame110000034.htm>
- ◎各種手当 通勤手当等
- ◎社会保険等 文部科学省共済組合、雇用保険、労働者災害補償保険に加入
- ◎定年年齢 65歳
- ◎就業場所における受動喫煙防止のための取組事項：敷地内全面禁煙

【募集期間】 2025年5月30日（17時必着）まで

【着任時期】 2026年1月1日以降のなるべく早い時期（最も遅い場合でも2025年度中の着任が望ましい）

【応募書類】 いずれも下記の条件を満たせば様式は自由とします。

(1) 履歴書（生年月日記載）1通

* 教職歴には主要な講義科目名を併記してください。

(2) 研究業績一覧1通

* ①著書、②学術論文、③学会発表、④その他の業績（翻訳等）、
⑤競争的資金取得歴（金額も記載）等について記してください。

* ①については単著・共著（単訳・共訳）の別、②に関しては査読の有無を明記してください。

* 主要業績3点に丸印をつけてください。

* 刊行予定の業績については掲載を証明できる書類を添付してください。

(3) 主要業績3点（コピーを各3部添えること。単著は1部のみで可とします）

(4) 上記主要業績3点の要旨（それぞれ日本語で400字程度）

(5) 現在までの研究の概要と将来の研究計画（2000字程度）

(6) 採用後における教育の抱負（1000字程度）

【送付先】

封筒の表に「文化財学講座日本美術史教員公募書類」と朱書きし、簡易書留郵便、書留郵便、あるいはレターパックプラスにて送付してください。

送付先：〒263-8522 千葉県稲毛区弥生町 1-33

千葉大学西千葉地区事務部 人社系総務課 総務第一係

【選考方法】

1. 第一次選考 書類審査
2. 第二次選考 面接（原則、対面で行いますが、オンラインになる場合もあります）
 - * 詳細は、第一次選考通過者に連絡します。
 - * 面接に先立って、追加資料を求める場合があります。

【問い合わせ先】

千葉大学西千葉地区事務部人社系総務課 総務第一係

E-mail: jinsha-soumu@chiba-u.jp

*メールの表題を「日本美術史教員公募について」としてください。

【備考】

1. 応募書類は原則として返却しません。
2. 応募書類によって取得した個人情報は、本教員選考の目的以外で利用したり、外部に提供したりすることはありません。
3. 著書原本の返却を希望する場合は、その旨を明記し、切手貼付済み返却用封筒やレターパック等に宛先を明記のうえ同封してください。
4. 選考の過程で、追加的な業績の提示を求めることがあります。
5. 千葉大学は男女共同参画を推進しています。

<https://www.gakuzyutsu.chiba-u.jp/index.html>